

第23号書式（第29条）

阪航工契 252 号

### 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 福岡空港構内道路改良その他工事

開 札 年 月 日 令和3年6月10日 （落札決定日 令和3年7月8日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 116,710,000 -

落 札 者 木村土建株式会社

予 定 価 格 ￥ 130,794,921 -

積 算 額 ￥ 130,794,921 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 118,904,474 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 116,801,772 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 106,183,430 -

基 準 評 価 値 84.101

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点150点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
木村土建株式会社	118.0	106,100,000	111.215	○				落札
株式会社ガイアート	-	無効	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。  
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、  
※令和3年7月8日に落札者を決定した。



項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	調査対象者は、今後の事業展開の観点から空港工事の元請受注実績の獲得について積極的であり、土工事において自社所有の建設機械、運搬車両、仮設資材等を多数使用することによる機械及び資材損料の低減、また長年取引実績のある近傍立地の協力業者の選定による作業員や資機材運搬経費を削減することにより、合理的な費用をもって入札したため。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事は0件で、配置を予定している現場代理人兼監理技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無いことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事は0件で、配置を予定している現場代理人兼監理技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無いことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である福岡空港は調査対象者の木村土建が近隣に位置するため、資機材運搬・管理面において経費の節減が可能で、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認できた。
5. 手持資材の状況	土工事において自社所有の建設機械、運搬車両、仮設資材等の多数使用することにより機械及び資材損料を低減できる等の優位性があることを確認できた。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	本工事で使用する資材については、低価格での調達が可能としていない。
7. 手持機械数の状況	本工事については手持ちの建設機械を使用することとしており、所属等について提出書類等により確認できた。
8. 労務者の具体的供給見通し	土工について、自社社員を10名従事させるとしており、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要な資格は資格者証等にて確認したほか、舗装工、道路付属施設工、磁気探査等については協力会社である下請業者が行うこととしており、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを確認できた。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	①令和2年度博多港(アイランドシティ地区)外周緑地復旧工事(国土交通省九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所) ②市道博多駅春日原1号線麦野跨線橋撤去工事(その2)(福岡市)外8件
10. 経営内容	財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成28年度～令和2年度において、土木工事(舗装工事)として、国の機関1件、地方公共団体9件の計10件の施工実績があり工事成績評価は平均75.6点で、概ね適切な施工が行われているものと思料される。また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が無いことを確認した。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	